

放課後等デイサービス事業所における自己評価の集計結果

実施期間 令和 6年 3月  
配布数 9名 回答数 9名  
回答率 100%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係が適切であるか	8	1	0	基準に準じて設置されています。	関係機関や保護者との連携	⑳ 障がい児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしいものが参画しているか	9	0	0	周囲の関係事業所や個々の関わっている事業所との協働に努めています。
	② 職員の配置数は適切であるか	8	1	0	様々な状況に対応できるよう、手厚い人数配置を行っています。		㉑ 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	8	1	0	学校はもとよりスクールバスとも連絡をとれるようにしています。
	③ 事業所の設備等について、バリアフリーの配慮が適切になされているか	8	1	0	エレベータ、スロープ、トイレ内には手すりを設置し、フロアは車イスの走行や歩行がしやすいよう平坦で全体的にバリアフリーとなっています。		㉒ 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	7	2	0	ご家族と話し合い、必要の場合には応じていきます。
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	6	3	0		㉓ 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3	3	3	小学生のご利用の場合において該当する事業所と情報共有を図らせていただいています。	
	⑤ 保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7	2	0	保護者様のご意見を真摯に受け止め、よりよい業務改善にむけて話し合い取り組んでいます。	㉔ 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障がい福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	7	2	0	保護者様および該当事業所よりご希望がある場合に情報提供しております。	
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7	2	0	法人ホームページにて公表しています。	㉕ 児童発達支援センターや発達障がい者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6	2	1	該当する専門機関の研修を受講したり、必要に応じ助言を受けています。	
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	3	3	監査の評価結果を見直し、よりよい業務改善に取り組んでいます。	㉖ 放課後等児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	4	4	1	同施設内の保育園と交流を図っています。	
	⑧ 職員の資質向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7	2	0	積極的に適宜開催の研修へ参加をしています。	㉗ (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	4	3	2	協議会に類する障がい福祉サービス機関を対象とした会合に年間を通し出席しています。	
	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	9	0	0	ご本人及びご家庭に寄り添いながら、持っている力を発揮しながら課題を取り組めるような計画を作成しています。	㉘ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	9	0	0	共通理解のみでなく、日々の短い関りを重ねながら、信頼関係を築けるようにしています。	
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	4	0	ご契約時より標準化されたアセスメントツールを使用しています。	㉙ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	4	3	ペアレントトレーニングの研修を受講し、保護者対応の向上を図っています。	
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	9	0	0	職員の柔軟な発想と子どもの希望を合わせながら、個々の能力に応じて経験を重ねられるような活動を立案・実施しています。	㉚ 運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	9	0	0	利用開始、契約前に書面の内容を読み上げ、相互に確認しあえる時間を設けています。	
適切な支援の提供	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	9	0	0	前月の活動内容を振り返り、次月には工夫して計画しています。	㉛ 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	9	0	0	適宜、要望に応じて保護者の相談を受け、また応じられる環境を整えています。	
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	9	0	0	個別の力に応じて、学習面のみでなく、生活面など、“生きていく力”を身に付けられるような課題を検討・実施しています。	㉜ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	3	6	状況に応じて対応していきたいと思っています。	
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	9	0	0	ひとりひとりの状況に合わせて個別および集団の両面から計画立案しています。	㉝ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9	0	0	苦情が発生した場合には、問題解決に向けスムーズに対応を行います。	
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	9	0	0	毎日、自由に発言できる雰囲気の中ミーティングを行い、前日の様子や当日の支援、個別の状況を確認・共有しています。	㉞ 定期的な会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	9	0	0	毎月発行の事業所からの通信で、活動内容や行事予定を分かりやすくお知らせしています。	
	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	5	0	勤務時間の違いによって、当日には出来ませんが、翌日に共有、もしくは書面による振り返りを実施しています。	㉟ 個人情報に十分注意しているか	9	0	0	個人情報について、誓約を遵守することに努めています。	
	⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8	1	0	全体で話しあい、都度改善、検証に取り組んでいます。	㊱ 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	9	0	0	ひとりひとりの状態に応じて、文字盤や写真、スケジュール表などを制作しコミュニケーションを図っています。保護者とも面談の場に限らず、話す	
	⑱ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	8	1	0	定期的にモニタリングを行い、計画の見直しを図っています。	㊲ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業所運営を図っているか	8	1	0	夏祭り、体操教室といった利用児童と地域が繋がりを有する機会を設けています。	
	⑲ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	9	0	0	放課後等デイサービスガイドラインを遵守しています。	㊳ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	7	2	0	災害避難訓練を実施し、職場内で見直し都度更新しています。ご契約時にご説明しています。	
	非常時等の対応	⑳ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	9	0	0		㊴ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	9	0	0	事業所全体で虐待防止・身体拘束適正化委員会を設置し、外部講師を入れての研修等を実施しています。
		㉑ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	9	0	0		㊵ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	3	2	今年度、該当者はいません。
㉒ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		8	1	0		㊶	8	1	0	安全衛生委員会にて、他部門を含めた共有しています。	